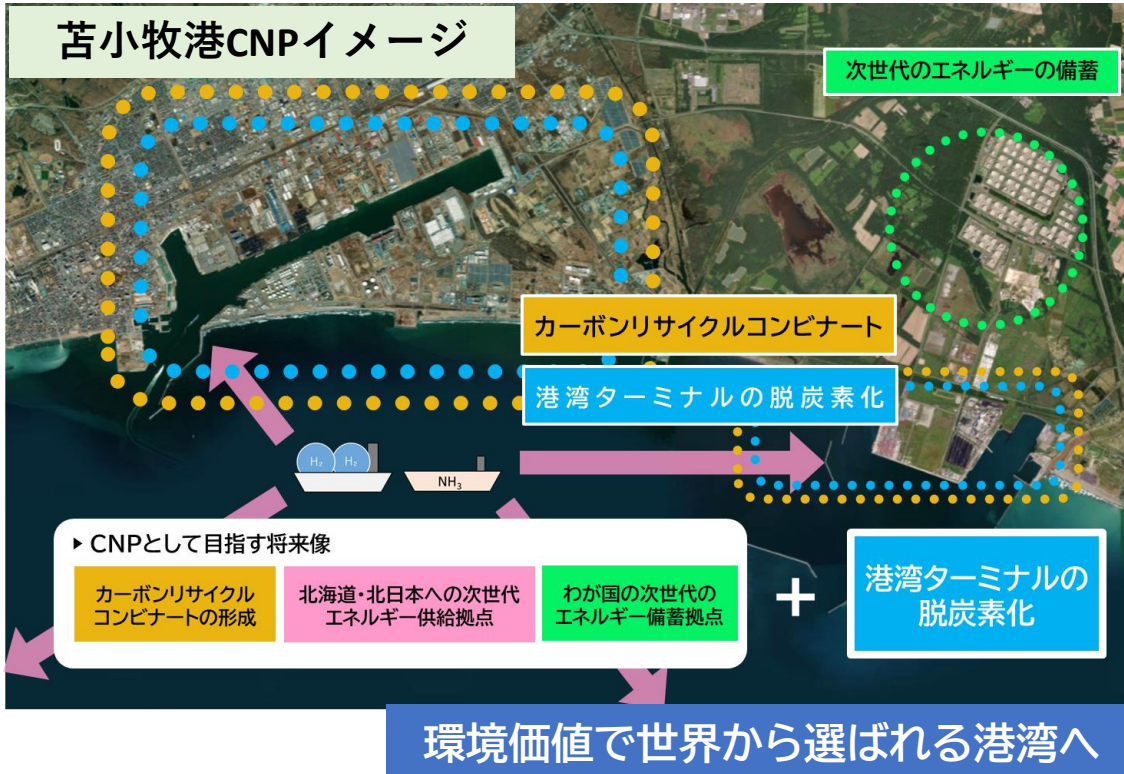


苫小牧港CNP形成計画

苫小牧港CNPイメージ



実現のための主な方策

■ 港湾オペレーションの脱炭素化

港湾ターミナルにおける必要電力の再生可能エネルギー化とともに、荷役機械の電動化またはFC化を検討します。

■ 低・脱炭素燃料のバンカリング機能

低・脱炭素燃料の供給インフラについて、利用企業と連携して検討を進めます。

■ ブルーカーボン生態系の創出

苫小牧港の水域を活用したブルーカーボンについて検討を進めます。

■ 水素・燃料アンモニア等の効率的なサプライチェーンの構築

民間企業とも連携して、効率的なサプライチェーンの構築のための方策を検討します。

温室効果ガス削減目標

2030年度
48%削減 (2013年度比)

2050年
カーボンニュートラル

2013年度 CO₂排出量：268万ト

主な温室効果ガス削減に向けた取組 (温室効果ガス削減計画)

フェリー船のLNG燃料転換



(LNGバンカリングトライアル)

係留船舶のアイドリングストップ



(船溜まりの陸上電力供給)

荷役機械の省エネ化



(CTのハイブリッド式RTG)